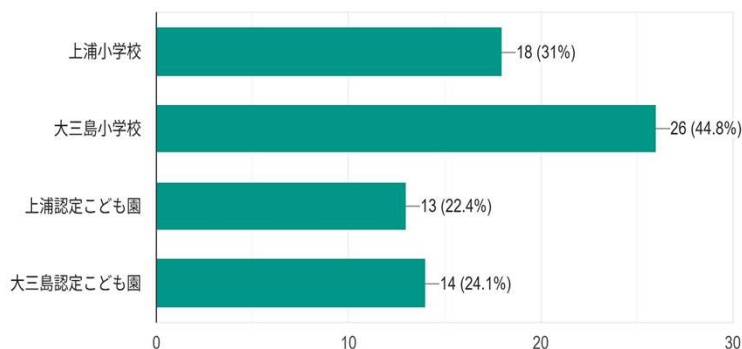


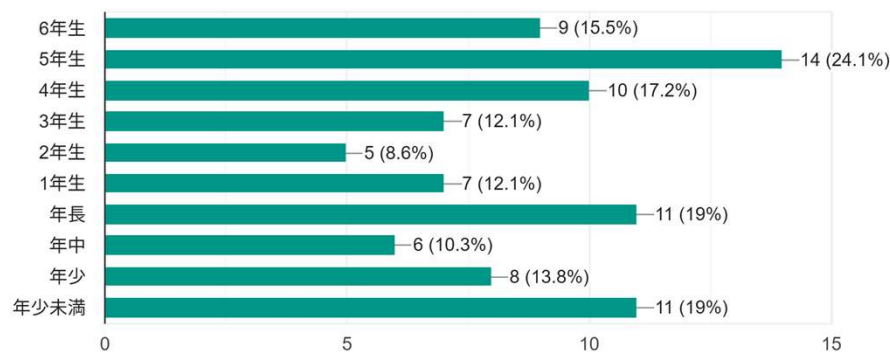
大三島地区学校適正配置に関するアンケート (保護者対象) 結果報告

一、アンケートの概要

- 実施期間
令和8年6月22日（月）～令和8年6月26日（金）
- 回答人数
上浦小学校保護者 18世帯/32世帯 56.2%
大三島小学校保護者 26世帯/43世帯 60.4%
上浦認定こども園保護者 13世帯/20世帯 65%
大三島認定こども園保護者 14世帯/20世帯 70%



3. 回答した家庭にいる児童生徒の学年の分布

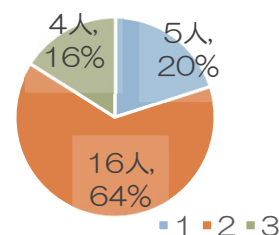


二、設問ごとの回答について

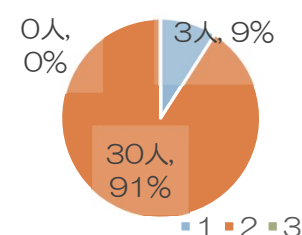
問3 学校統合は必要だと思いますか。

項目	上浦地域	大三島地域	合計
1.必要だと思う	5	3	8
2.やむをえないと思う	16	30	46
3.必要ないと思う	4	0	4

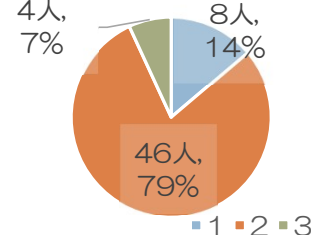
問3 上浦地域の集計



問3 大三島地域の集計



問3 両地域の合計



問4 問3で「必要」または「やむをえない」と回答した理由を教えてください。

項目	上浦地域	大三島地域	合計
1.子どもたちの教育環境向上のため	16	18	34
2.多様な友達や大人との交流のため	12	18	30
3.PTAや地域の活動が行いやすいため	3	6	9
4.地域活動が行いやすいため	2	1	3
5.学校運営の負担を軽減するため	13	18	31
6.その他	2	2	4

●その他の意見（要約）

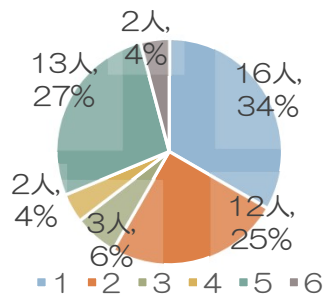
◆上浦地域保護者

- 上浦小学校の4年生は複式学級であり、4年生単独では体育や音楽の授業などはできず、修学旅行等も1人当たりの経費が高いため大三島小学校と合同での実施となっている。この状況は10年前から予測できたものであり、遅すぎると感じる。少しでも早く解消すべきと考える。
- 同学年の人数が少ないため

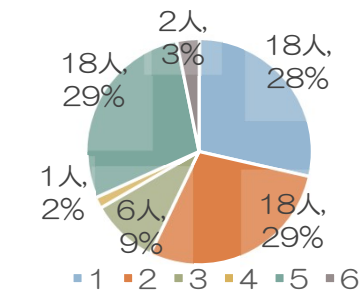
◆大三島地域保護者

- 統合はあまり賛成できないが、複式学級になるよりはマシだと思う。
- 子どもの人数が少ないから

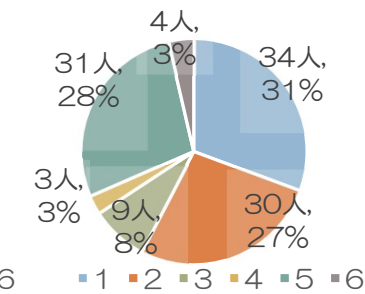
問4 上浦地域の集計



問4 大三島地域の集計



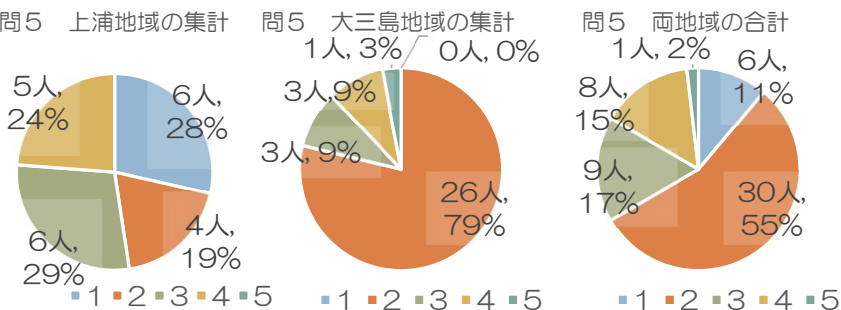
問4 両地域の合計



問5 上浦小学校と大三島小学校の統合先について、以下のうち、どの意見に賛成ですか。

回答 (人)			
項目	上浦地域	大三島地域	合計
1.上浦小学校での統合に賛成	6	0	6
2.大三島小学校での統合に賛成	4	26	30
3.大三島中学校での統合に賛成	6	3	9
4.協議会での結論に任せたい	5	3	8
5.その他	0	1	1

- その他の意見
◆大三島地域保護者：・（施設が）古すぎる



問6 問5で、そのように回答した理由を教えてください。（自由記述）

カテゴリ	理由
1.上浦小学校での統合に賛成	・家から近いから（3件） ・中学校が近いから ・中学校との連携が取りやすい場所にあるから。 ・位置関係も悪くなく、駐車場も広いので送迎等の利便性があるから。 ・大三島小学校は、草木があまり手入れされておらず、校庭には、危険な箇所があるから。
2.大三島小学校での統合に賛成	・大三島小学校の方が近いから。 ・大三島小学校の方が校舎が新しいと聞いたから。 ・校舎の老朽化から、安全のため。 ・耐震や設備を鑑みて ・広さを鑑みて ・給食センターもあり、校舎も上浦小より新しいと思うから。 ・前回の中学校統合の時に小学校統合は大三島にしてほしいと意見書があったため。（4件） ・意見書に従う方が地域や保護者の総意を得られやすいと思う。 ・中学校が上浦だから。（12件） ・バランス ・地域から学校がなくなると、子どもたちと地域住民が接する機会がさらに減少し、地域全体から活気がなくなることや関係性が希薄化する。 ・地域から学校がなくなると、地域活性化しない。 ・中学校、こども園（耐震の関係で上浦になりそう）、小学校まで上浦だと大三島側の負担が大きくなる。 ・両方の地域との交流を行いたいから。地域とのつながりは、子どもの精神性や社会性の向上のために必要だと思えるから。 ・上浦に学校が偏ることで大三島の人口年齢があがり、震災時に助け合いがしにくいと感じる。

カテゴリ	理由
2.大三島小学校での統合に賛成	・大三島小学校のほうが色々な地域の中心部だから ・大三島小学校の方が、子供の通学時間の負担が少ないので。 ・両地域の最も遠距離の場所からの通学を考えると、上浦統合になった方が負担が大きくなるから。特に宗方地区からの通学はかなり大変。 ・通学距離が中心になりやすいと思う。 ・大三島小の方が耐震強度があると聞く。上浦小の耐震対策に予算をかけるより、遠方からの通学負担経験のためバスの増便等の施策を考えるべき。 ・子どもたちが路線バスを使い（定期を使い）自由に行き来できるのは、行動範囲が広がっていいと思う。実際、大三島小学校の児童は休日や放課後に子どもだけで行き来していると聞いて、羨ましいと思う。
3.大三島中学校での統合に賛成	・バス通学の利便性、施設管理や運営がしやすい。 ・小中一貫校として中学校校舎を活用した統合が望ましい。小学校のみを統合しても、今後の児童数減少により再編が必要となる可能性があるため、小学校の改築ではなく、中学校の施設整備に重点的に投資する方が効率的である。また、大三島小学校には保護者用の駐車場が十分に確保されていない。 ・遠くなるから ・既に中学校への交通は整っているため。（自転車通学している地域の子は検討が必要。また、教室が足りるか問題もあり。） ・小中学校が統合した方が少ない人数でも多くの経験ができそう。いずれは小中学校統合になりそうのため。 ・少子化を鑑みれば将来的な小中統合・義務教育学校化は避けられず、小学校のみの統合では再編との二重投資の懸念がある。共働き世帯の保護者にとって行事の合同実施は負担軽減にもなる。学校の体制が不安定なことによる地域の衰退を避けるのためにも、長期的視点で全国に誇れる義務教育学校を目指し、小中一貫・義務教育学校を前提とした抜本的改革を進めるべきだ。 ・いずれは、大三島中学校へ統合して行くだらう。中学校にも部屋数はありキレイな校舎なので、小中一貫にしたらいい。 ・統合後、数年後には複式学級が発生し、再度学校のあり方を議論する可能性があるのなら、長期的な目線で検討するべき。 ・統合時点で児童数が少ないことから、将来を見据えて小中一貫にし、最適な教育環境(ソフト、ハード両方)を検討した方が前向きである。
4.協議会での結論に任せたい	・現在少子化であること、統合後に子どもが増えた場合どうするのか、登下校の時間、バスの定期の問題が気になる。 ・どちらかに統合するとすれば、どちらも自分の町の小学校に統合してもらいたいと思うのが自然の感情と思うから。 ・自宅から近い大三島小学校が良いが、どの地域の子どもたちにとっても公平で通いやすい形が望ましいと思うので、最終的な判断は協議会に任せる。 ・設備や耐震に問題がないのであれば、子供たちが安心、安全に学校生活を送れるのなら、どこでも構わない。 ・自身が地元出身ではなく、どちらの小学校、中学校の校舎が綺麗で安全で良い環境なのか分からない。 ・どこでもかまわない。 ・同学年の人数が少なく、行事をするにも人数が多い方が良いと思うので統合には賛成。場所については、自分の子供の通学時間などを考えると、上浦小学校での統合に賛成だが、みんなのことを考えると決められない。 ・島内であれば、問題ないと思うため
5.その他	・将来のことを考えると、新設すべきではないか。または、双方が同じ状況になるように真ん中に位置する、空いている施設。

問7 問3で「必要ない」と回答した理由を教えてください。（自由記述）

- 回答
- ・大三島小学校になると、遠いから。
 - ・必要と思う理由が無い
 - ・少人数には少人数のメリットもあると思う。学年をまたいで仲良く、助け合い、学習できるのは良いことだと思う。
 - ・人数は少ないけれど、大三島、上浦に学校がある方が良いと思う。

問8 統合をするにあたって、不安に思っていることを教えてください。（複数回答可）

回答

項目	上浦地域	大三島地域	合計
1.子どもに先生の目が行き届かなくなりそう	3	7	10
2.子どもにとっての環境が変わることに不安がある	8	18	26
3.学校が遠くなり通学に不安がある	8	14	22
4.送迎や、何かあったときにすぐに向かえないと感じる	6	5	11
5.学校の伝統や、大切にしてきたことがなくなってしまう	3	10	13
6.閉校になる方の学校跡地の活用方法が気になる	9	14	23
7.その他	1	3	4

●その他の意見（要約）

◆上浦地域保護者

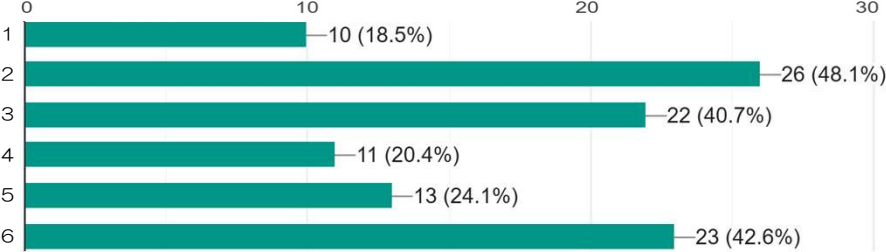
・特になし

◆大三島地域保護者

・特になし

・統合するにあたり授業開始時間を調整してほしい(登校時間が今までと大幅に変更しないように)

・学校間や保護者間の対立



問10 統合までには、学校行事の合同開催などによる児童同士の交流期間（統合準備期間）を設けることが想定されます。統合対象校同士の交流事業で希望することはありますか。（自由記述） 例：合同運動会、交流授業、保護者交流会など

回答（要約）

・交流授業/合同授業（16件）

・定期的な合同授業週間

（短期ではなく、1～2週間程度のまとまった期間、子どもたちの交流と擦り合わせ）

・水泳の合同授業（2件）

・合同運動会（10件）

・遠足等の交流（5件）

・保護者交流会（6件）

・現在、相撲大会ではライバル的關係だが、中学統合後も保護者は大三島組、上浦組と分かれているように感じるので、保護者交流会は必要に思う。

・既に実施（自然の家・修学旅行等）しているので良いと思う。

・スポーツ大会、ゲーム大会、クイズ大会など皆で関わって顔見知りになる経験

・歩行大会

・部活、チャレンジウォーク

・修学旅行

・レクリエーションなど

・一緒にご飯を作って食べる（共食）

・一緒にご飯を作って食べる（共食）
・子供行事、PTA行事などを一緒にしたい
・数時間だけとかだけではなく、一緒に授業を受けたり、給食を食べたりなど1日一緒に過ごせるようにしてほしい。これから一緒に学んでいくにあたって、短時間の交流なら意味はないと思う。
・大きな行事を数回するよりは、何でもない遊びを一緒にとにかく回数を重ねることが良い。先生がいない場で、子どもたちだけで遊ぶことも大事。例えば大三島小学校の校庭を放課後に開放して、上浦の子どもも勝手に遊べるようにするなど。
・統合前にできるだけ交流の機会を設け、子どもたちが安心して新しい学校生活を始められるようにしてほしい。
・何をするにも（大三島小学校）対（上浦小学校）とならないように、子どもたちが各学校に対して敵対心を持たないようにしてほしい。
・子どもたちがお互い仲良くなれる事意識していただければ
・まずは、同学年同士の親子交流をし、統合してから一緒に運動会をしたらよい。
・特になし。運動会など大きな行事は統合まではせめて独自でやってほしいので、合同運動会はやめてほしい。
・統合までの僅かな時間は、これまでとおり、各学校の特徴を活かした活動を続けてもらいたい。
・無理に今以上の交流行事の必要はないと思います。

問9 統合後に、子どもたちのこころのケアについてどのような配慮があれば安心できますか。（複数回答可）

回答

項目	上浦地域	大三島地域	合計
1.学校統合前の教職員を統合校にバランスよく配置	16	28	44
2.スクールカウンセラーの配置（心理的専門知識を持ち、児童の相談や心のケアを行い、教職員や保護者に助言・援助を行う）	7	16	23
3.統合コーディネーターの配置（統合をスムーズに進めるための学校間の連絡調整役）	9	15	24
4.その他	4	0	4

●その他の意見（要約）

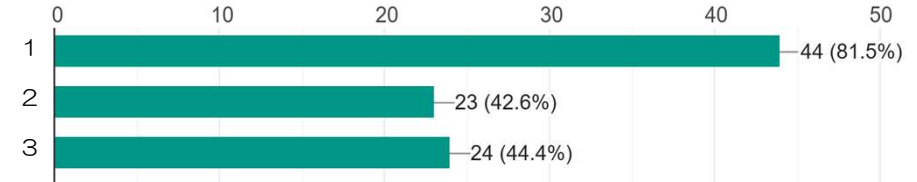
◆上浦地域保護者

・最初は、サポートの先生なども入れて子どもの様子をみていくほうがよい。実際に現場で関わる先生の心理的、時間に余裕があることが大切だと思う。

・子どもたちへ、先生たちから誘導を丁寧にしていただく

・資質の高い先生を配置していただければ良いと思います。

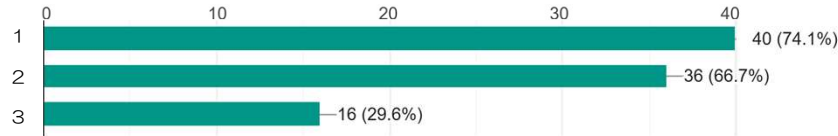
・特になし



問11 統合後の学校に整備してほしいこと（継続を含む）は何ですか。（複数回答可）
回答

項目	上浦地域	大三島地域	合計
1.校舎の修繕・整備	14	26	40
2.通学路の安全確保	14	22	36
3.避難所としての機能の充実	4	12	16
4.その他	2	2	4

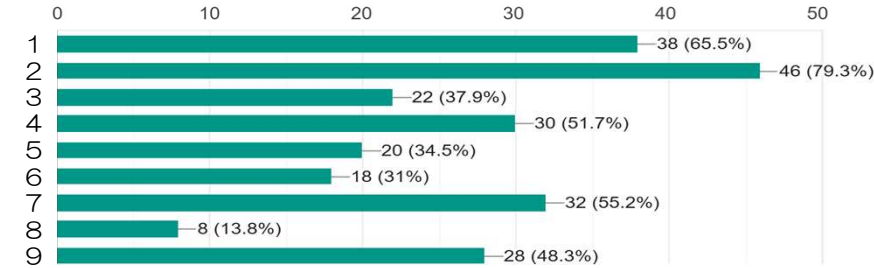
- その他の意見（要約）
◆上浦地域保護者
- ・児童クラブの使い勝手
 - ・特になし
- ◆大三島地域保護者
- ・児童クラブの受け入れ（人数が増えても対応していただきたい）
 - ・駐車場の拡大整備



問12 大三島地区の小学校を魅力化するため、力を入れてほしいことを全て教えてください。（複数回答可）
回答

項目	上浦地域	大三島地域	合計
1.地域の特色をいかした体験型学習	14	24	38
2.少人数環境をいかしたきめ細かな指導	19	27	46
3.学習アシスタントやA L Tを配置する	10	12	22
4.基礎学力の向上	11	19	30
5.中学校との連携強化（専科教員による訪問授業など）	11	9	20
6.ICTを活用した教育（他校との遠隔合同授業など）	8	10	18
7.他学年や他校との行事、グループワーク、交流活動	14	18	32
8.他学区、他市から児童を呼び込み	4	4	8
9.地域との連携した学校づくり	12	16	28
10.その他	0	1	1

- その他の意見（要約）
◆大三島地域保護者
- ・児童、教職員、保護者が一体となった行事や活動づくり



問13 統合の不安を解消するためにほしいこと、大切にしてほしいことや、これまでに行っていることで残してほしいこと、特色化・魅力化のアイデアなど、自由に意見をお聞かせください。（自由記述）

回答（要約）

カテゴリ	理由
不安を解消するためにしてほしいこと	通学の安全・利便性
	統合前の交流
	その他
大切にしてほしいこと	学校づくり
	地域連携
これまで行っていることで残してほしいこと	行事や体験活動
	特色化・魅力化のアイデア
統合協議、統合場場所に関すること	新しい学び